

35012355-01

BUFFALO

ポータブル Blu-ray ドライブ

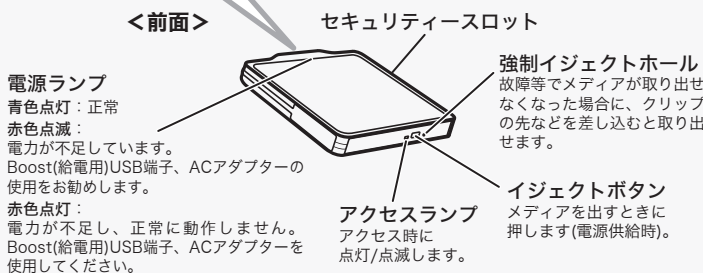
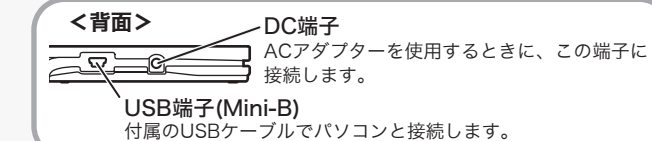
らくらく!セットアップシート

本紙は、本製品のセットアップ手順を説明しています。以下の手順で、セットアップを行ってください。

パッケージ内容

万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。なお、製品形状はイラストと異なる場合があります。

□ドライブ本体



※本製品を梱包している箱には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が印刷されています。本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。
※別紙で追加情報が添付されている場合は、必ず参照してください。

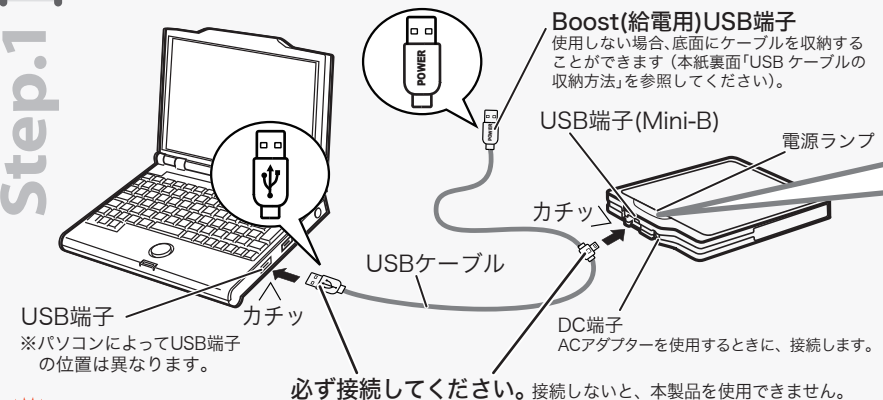
- Step.1 パソコンに接続する
- Step.2 ディスクの再生や書き込みなどに必要なソフトウェアをインストールする
- Step.3 転送速度を最適化する
- 完了

- ACアダプター
- USBケーブル(給電対応)
- ユーティリティDVD (DVD-ROM)
- 3D映像を視聴する際の注意
- ✓らくらく!セットアップシート (本紙)



パソコンに接続する

Windowsを起動し、付属のUSBケーブルをパソコンに接続します。
本製品をパソコンに接続すると、OS標準のドライバーが自動的にインストールされます。



チェック

コンピュータ(マイコンピュータ)、またはデスクトップに右のアイコンが追加されましたか？
アイコンが追加されていない場合は、USBケーブルが正しく接続されているか確認してください。

※Windowsの場合、まれにパソコン(Windows)のレジストリ情報が破損しているためにアイコンが表示されないことがあります。その場合は、当社ホームページ(buffalo.jp)の検索ウィンドウに半角で「BUF18242」と入力し、検索ボタンをクリックしてください。対策方法をご案内しています。



- 本製品を接続するパソコンは、必ずコンセントに接続してお使いください。バッテリーでの使用時は、本製品が正常に動作しないことがあります。
- 他のUSB製品と同時に使用した場合、電力不足によりUSBバスパワーでの動作ができなくなることがあります。その場合は、本製品のみ接続、またはACアダプターをご使用ください。
- パソコンのUSB端子の仕様によっては、Boost(給電用)USBケーブルを接続しても電源ランプが赤色点滅/点灯することがあります。赤色点滅している場合、ACアダプターの使用をお勧めします。赤色点灯している場合、ACアダプターを使用してください。
- USBケーブルは、必ずパソコン本体のUSB端子に接続してください。また、同時に複数台のパソコンに接続しないでください。
- 本製品の接続は、付属のUSBケーブル、ACアダプターをお使いください。付属品以外を使用すると、発煙、発火の恐れや、本製品やパソコンが故障する恐れがあります。

Step.2へつづく

ディスクの再生や書き込みなどに必要なソフトウェアをインストールする

ディスクの書き込みなどに必要なソフトウェア「CyberLink Media Suite」をインストールします。ディスクの再生や書き込みなどは、このソフトウェアを使用します。必ずインストールしてください。CyberLink Media Suiteの詳細は、画面で見るマニュアル「使いかたガイド～Blu-rayドライブ～」を参照してください。

ユーティリティDVDを本製品に挿入します。

- ※Windows 7/Vistaの場合、自動再生の画面が表示されたら[DriveNavi.exeの実行]をクリックしてください。
- ※Windows 7をお使いの場合、「次のプログラムにこのコンピューターへの変更を許可しますか?」と表示されたら、[はい]をクリックしてください。
- ※Windows Vistaをお使いの場合、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行]をクリックしてください。

[かんたんスタート]をクリックします。

[CyberLink Media Suite のインストール]をクリックします。

インストール画面が表示されますので、画面に従ってインストールします。

- 注意
- インストールするソフトウェアの選択画面が表示された場合は、すべてのソフトウェアを選択してください。
 - インストールに数十分程度かかります。同じ画面のまま停止しているように見えることもありますが、そのままお待ちください。
 - ユーザー登録の画面が表示されたら、ユーザー登録を行ってください。
 - 旧バージョンのソフトウェアがインストールされている場合は、アンインストールされます。

インストールが完了したら、画面に従ってパソコンの再起動をしてください。

Step.3へつづく

転送速度を最適化する

本製品の転送速度を最適化する「TurboUSB機能」を有効にし、本製品の性能が最大限発揮できるようにします。TurboUSB機能を有効にしないと、書き込み速度が制限されることがありますので、必ず有効にしてください。

ユーティリティDVDを本製品にセットし直します。

- 1 イジェクトボタンを押して、トレイを出します。
 - 2 DVDを入れたまま、トレイを戻します(イジェクトボタンを押します)。
- ※Windows 7/Vistaの場合、自動再生の画面が表示されたら[DriveNavi.exeの実行]をクリックしてください。
- ※Windows 7をお使いの場合、「次のプログラムにこのコンピューターへの変更を許可しますか?」と表示されたら、[はい]をクリックしてください。
- ※Windows Vistaをお使いの場合、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行]をクリックしてください。

[オプション]をクリックします。

本製品の取り外し

パソコンの電源スイッチがONのときに本製品を取り外すときは、本製品からメディアを取り外した後、次の手順で行ってください。

- メモ
- パソコンの電源スイッチがOFFのときは、そのまま取り外せます。

■Windows 7 の場合

本製品にアクセスしていないことを確認して、本製品を取り外してください。

※本製品の取り外し時にパソコンの操作は必要ありません。タスクトレイのアイコン()は、メディアの取り出しに使用します。

■Windows Vista/XP の場合

- 1 タスクトレイに表示されているアイコン()のいずれかをクリックします。
※一部の製品ではクリックではなく、右クリックの場合があります。

- 2 取り外し(または停止)のメニュー項目をクリックします。

- 3 本製品を安全に取り外すことができるというメッセージが表示されたら、本製品を取り外します。

- メモ
- Windows Vista/XPの場合、本製品の取り外し(または停止)のメニューに表示されるデバイス名は製品によって異なります。デバイス名については、仕様を参照してください。

3 [TurboUSBを有効化します]をクリックします。

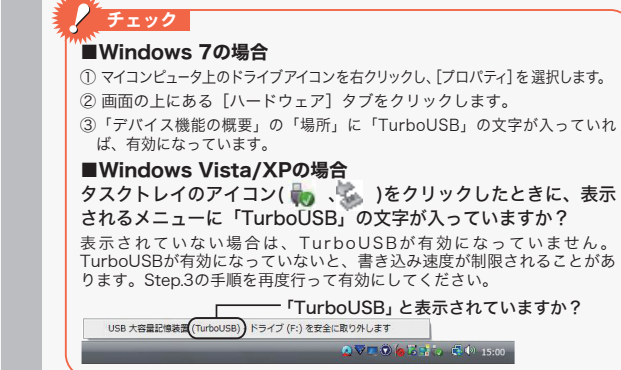
4 画面の指示に従って、TurboUSB設定ユーティリティをインストールします。
※Windows 7をお使いの場合、「次のプログラムにこのコンピューターへの変更を許可しますか?」と表示されたら、[はい]をクリックしてください。
※Windows Vistaをお使いの場合、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行]をクリックしてください。

5 「<製品名>のTurboUSB機能を設定します。」と表示されたら、[有効]をクリックします。

注意

「対象となるデバイスが接続されていません」や「TurboUSB機能を有効化できませんでした」と表示されたときは？
付属ソフトウェアのインストール後に再起動していないか、本製品が正しく接続されていない可能性があります。[OK]をクリックして画面を閉じた後、パソコンを再起動してください。パソコンの再起動後、本製品が正しく接続されているか確認し、再度手順5から行ってください。

6 「TurboUSB 機能を有効にしました。パソコンを再起動します」と表示されたら、[再起動]をクリックします。



以上で完了です。

ディスクの再生や書き込み、映像の編集などには、CyberLink Media Suiteを使用します。画面で見るマニュアル「使いかたガイド～Blu-rayドライブ～」をご覧ください。

TurboUSBについて

■注意

- 付属のユーティリティDVDに収録されているTurboUSBは、本製品専用です。他の製品は、有効になりません。また、他の製品に付属のTurboUSBで本製品の転送速度を高速化することはできません。

■設定の変更方法

[スタート]-[すべてのプログラム]-[BUFFALO]-[TurboUSB]-[TurboUSB for (本製品の製品名)]を実行すると、有効/無効を切り替えられます。
※[スタート]メニューでTurboUSBが表示されない場合は、Step.3の手順で、TurboUSBを有効にしてください。

Q&A/画面で見るマニュアル

Q&A

ユーティリティDVDを本製品にセットしたときに表示される画面(ドライブナビゲーター)から[Q&A]をクリックするとパソコンにインストールされます。インストール後は、デスクトップにあるBUFFALO「BD製品Q&A」をダブルクリックすると表示できます。

画面で見るマニュアル

画面で見るマニュアルは、ユーティリティDVDを本製品にセットしたときに表示される画面(ドライブナビゲーター)から[マニュアルを読む]をクリックして表示します。

3D再生などの使いかた

画面で見るマニュアル「使いかたガイド～Blu-rayドライブ～」を参照してください。また、ソフトウェアのマニュアルやヘルプにも使いかたが案内されていますので、あわせてご覧ください。

画面で見るマニュアル

「使いかたガイド～Blu-rayドライブ～」をご覧ください

使いかたガイドは、ユーティリティDVDを本製品にセットしたときに表示される画面から、[マニュアルを読む]をクリック→[添付ソフトウェアの使いかたガイド]を選択して[閲覧する]をクリックすると表示できます。

CyberLink Media Suite について

ソフトウェアの概要

CyberLink Media Suite は、ディスクの再生、ディスクへの書き込み、映像編集など各用途に適したソフトウェアを収録したソフトウェアパッケージです。ここでは、収録されたソフトウェアの概要を説明します。

注意

- 本製品には Blu-ray 用のオーサリング（編集作成）ソフトウェアは体験版となります。
- CPRM 保護されたディスク/Blu-ray ディスクの再生、編集をするにはインターネット接続による認証が必要です。
- 「1 回だけ録画可能（コピーワンス）」データを録画した、または「ダビング 10」でムーブした CPRM 対応ディスク/Blu-ray ディスクの再生を外部ディスプレイに出力するには、HDCP 対応 VGA カードと HDCP 対応モニターが必要です。



DVD Blu-ray 再生	 Blu-ray、DVD、CD など <PowerDVD> BD、DVD など再生できます。疑似 3D 化も可能です。アップスケーリング再生に対応しています。
音楽CD データディスク 作成	 音楽 CD やデータディスク など <Power2Go> データディスクや音楽 CD などを作成できます。暗号化機能もあります。
その他	 パソコンのデータを自動的にバックアップ <PowerBackup> データのバックアップソフトウェアです。起動ドライブの環境をバックアップすることもできます。バックアップするデータを DVD や CD に保存したいときにお使いください。
	 パソコンのデータをディスクに保存 <InstantBurn> ハードディスクや USB メモリーのようにファイル単位でデータをディスクに書き込むことができるソフトウェアです。

CyberLink 製品の体験版について

DVD に収録されている CyberLink 製品体験版の概要を説明します。体験版ソフトのインストールは、ユーティリティ DVD から行います。

本ソフトウェアはすべての機能を 30 日だけお使いいただける体験版です。本ソフトウェア上から、製品版を特別価格でご購入いただけるページに進むことができます。

1. 本紙表面の Step.2 の手順 1 の方法で DVD をセットしてください。
2. 「ドライブナビゲーター」の画面が表示されたら、[マニュアルを読む] ボタンをクリックします。
3. [CyberLink 製品の体験版 (30 日間) のインストール] - [閲覧する] の順にクリックしてください。
4. 画面に従ってインストールを行ってください。

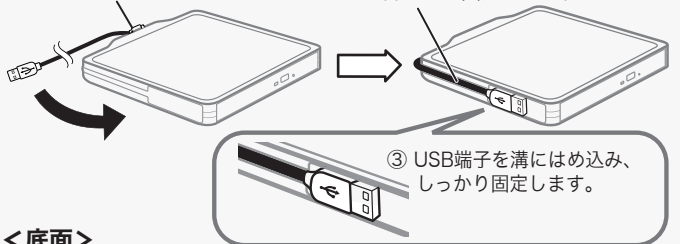
DVD-Video Blu-ray 作成	 運動会、発表会などオリジナル映像 <PowerProducer> 体験版 HD デジタルビデオカメラなどで撮影した映像をキャプチャーしたり、Blu-ray や DVD-Video などのディスクが作成できます。
写真/動画 の管理	 映像や写真などの編集と管理や公開 <MediaShow> 体験版 ビデオ、写真の編集・管理ができます。メニューやタイトル、音楽を付け加えるなどのオーサリング (*) が可能です。作成したコンテンツを Web で公開することもできます。大量の写真に写っている顔を判別して写真整理のできる「フェイスタグ」機能も備えています。 (*) Blu-ray ディスクのオーサリングには対応していません
写真編集	 RAW ファイルに対応した画像管理・レタッチ <PhotoDirector> 体験版 デジタルカメラで撮影した写真に特化した非破壊処理方式のフォトレタッチ (写真修正) ソフトウェアです。CyberLink のオンラインコミュニティ DirectorZone からさまざまなパッチ処理の可能なプリセットをダウンロードして自分の写真に適用することができます。
動画編集	 映像コンテンツなど <PowerDirector> 体験版 映像の編集や、Blu-ray ディスク、DVD-Video、AVCHD 形式のハイビジョン DVD ディスクの作成ができます。PSP や iPod で再生可能な MPEG4 ファイルの作成も可能です。 ※ PSP® プレイステーション・ポータブル は、株式会社 ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。 ※ 本製品は、株式会社バッファローのオリジナル製品であり、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントのライセンス商品ではありません。 ※ PSP® システムソフトウェアは、随時提供するバージョンアップによって様々な機能追加やセキュリティの強化を行っております。お客様がお持ちの PSP® バージョンをご確認のうえ、常に最新版にアップデートしてご利用ください。PSP® システムソフトウェアの情報やアップデート方法については株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの商品情報ページ (www.jp.playstation.com/psp/) をご覧ください。 ※ iPod は、米国ならびにその他の国において登録されている米国アップルコンピュータ社の商標です。

USB ケーブルの収納方法

USB ケーブルを使用しないときや、本製品を持ち運ぶときは、USB ケーブルを本体に収納することができます。

<前面>

- ① USB ケーブルを本製品に接続します。

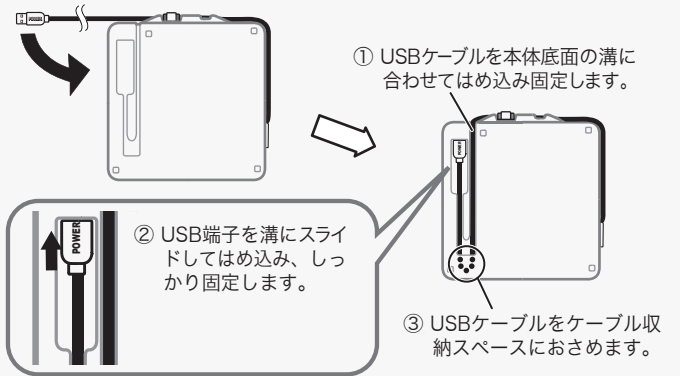


- ② USB ケーブルを本体側面の溝に合わせて固定します。



- ③ USB 端子を溝にはめ込み、しっかり固定します。

<底面>



- ① USB ケーブルを本体底面の溝に合わせてはめ込み固定します。




- ② USB 端子を溝にスライドしてはめ込み、しっかり固定します。

- ③ USB ケーブルをケーブル収納スペースにおさめます。

使用時の注意

以下の注意を必ずお守りください。

注意  **あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。**

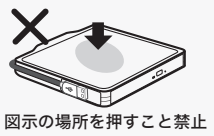
- 本製品を長時間使用した場合は、一旦パソコンから取り外した後、数分経ってからお使いください。本製品を長時間使用した後、そのまま書き込みなどを行うと、正常に動作しないことがあります。
- カートリッジ付の DVD-RAM ディスクを使用する場合は、カートリッジからディスクを取り出して本製品にセットしてください。カートリッジ付の DVD-RAM ディスクは、そのまま使用できません。
- 一部のウイルス対策ソフトウェアをお使いの場合、本製品の動作が不安定になることがあります。
- 使用中（電源 ON 状態）に本製品を移動したり傾けたりしないでください。使用中のディスクにキズが付くことがあります。
- 本製品から CD/DVD を起動させる場合は、ご使用のパソコンの BIOS 設定の変更が必要な場合があります。設定方法はパソコンのマニュアルをご覧ください。

- 本製品を移動するときは、必ずメディアを取り出してください。メディアを入れたまま移動させた場合、本製品やメディアが破損する恐れがあります。



メディア挿入状態での移動禁止

- 右図で指している場所を押したり、強い力を加えたりしないでください。強い力を加えると、トレイが閉まらなくなったり、変形したり故障の原因となることがあります。



図示の場所を押すこと禁止

CyberLink Media Suite のご質問、お問い合わせ先

お問い合わせ先	サイバーリンク株式会社
電話	0570-080-110（一般電話）/ 03-5205-7670（PHS、一部 IP 電話など）
受付時間	10:00~13:00 14:00~17:00（土日祝日、サイバーリンク社休業日を除く）
インターネット	http://support.jp.cyberlink.com

※ソフトウェアのユーザー登録は必ず行ってください。

ドライブ本体、TurboUSB のご質問、お問い合わせ先

右記の株式会社バッファローサポートセンターへお問い合わせください。

本製品について
この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

受信障害について

ラジオやテレビジョン受信機（以下、テレビ）などの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われる場合は、この商品の電源をいったん切ってください。電源を切ることで、ラジオやテレビなどが正常に回復するようでしたら、以後は次の方法を組み合わせて受信障害を防止してください。

- ・本機と、ラジオやテレビ双方の向きを変えてみる
- ・本機と、ラジオやテレビ双方の距離を離してみる



安全にお使いいただくために必ずお守りください



お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には当社製品だけでなく、当社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。







パソコンの故障/トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障/トラブルは、当社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。









使用している表示と絵記号の意味











警告表示の意味

	警告 絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意 この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味    の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

	警告・注意を促す内容を示します。（例：  感電注意）
	してはいけない事項（禁止事項）を示します。（例：  分解禁止）
	しなければならない行為を示します。（例：  プラグをコンセントから抜く）

	警告 煙が出たり変な臭いや音が出たら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。 そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。当社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。
	電源プラグを抜く 風扇場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。火災になったり、感電や故障する恐れがあります。
	水場での使用禁止 本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。 そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。当社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。
	禁止 電源ケーブル（または AC アダプター）を傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。 ・設置時に、電源ケーブル（または AC アダプター）を壁やラック（棚）などの間にはさまんだりしないでください。 ・重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。 ・熱器具を近付けたり、加熱しないでください。 ・電源ケーブル（または AC アダプター）を抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。 ・極端に折り曲げないでください。 ・電源ケーブル（または AC アダプター）を接続したまま、機器を移動しないでください。 万一、電源ケーブル（または AC アダプター）が傷んだら、当社サポートセンターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。
	禁止 電源ケーブル（または AC アダプター）、信号ケーブルは必ず本製品付属のものをお使いください。 本製品付属以外の電源ケーブル（内部接続用を含む）、AC アダプター、信号ケーブルをご使用になると、電圧や端子の極性が異なることがあるため、発煙、発火の恐れがあります。
	禁止 静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。 人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させるおそれがあります。
	禁止 パソコンおよび周辺機器の取り扱いには、各機器のマニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。 誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
	禁止 ひびわれや変形、補修したメディアは使用しないでください。 本製品内部で碎けて、けがや故障の恐れがあります。

	禁止 次の場所には設置しないでください。 感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。 ・強い磁界、静電気が発生するところ ・温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ ・ほこりの多いところ →故障の原因となります。 ・振動が発生するところ →けが、故障、破損の原因となります。 ・平らでないところ →転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。 ・直射日光が当たるところ →故障や変形の原因となります。 ・火気の周辺、または熱気のあるところ →故障や変形の原因となります。 ・漏電、漏水の危険があるところ →故障や感電の原因となります。
	禁止 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。 本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因となります。
	禁止 本製品へのアクセス中は、本製品から接続ケーブルや電源ケーブル（または AC アダプター）を抜いたり、パソコンを再起動しないでください。 データが消失、破損する恐れがあります。
	強制 定期的にレンズのクリーニングを行ってください。 本製品内部のレンズ等に、ほこりやたばこの煙等が付着し、メディアの再生が正常にできなくなったり、書き込みができなくなることがあります。市販のレンズクリーニングキットで、定期的にレンズのクリーニングを行ってください。
	禁止 本製品へのアクセス中は、電源スイッチを OFF にしたり、システムをリセットしたりしないでください。 データが消失、破損する恐れがあります。
	禁止 トレイを出したまま放置しないでください。内部にほこりが入り込んで、故障の原因になります。
	注意 トレイに手を入れ、挟まないように注意してください。 けがの恐れがあります。
	禁止 メディアを入れたまま移動しないでください。 本製品の動作中または、メディアを本製品に入れた状態で移動はしないでください。メディア、本製品に損傷を与える恐れがあります。移動する場合は必ずメディアを取り出し、電源スイッチを OFF にしてから行ってください。
	禁止 メディアの反射層が剥離する原因となりますので、次のことは行わないでください。 ・表面（シール面）に傷を付けないでください。 ・メディア同士を重ねないでください。 ・シール面にタテシールなどを巻き込むときは、ボールペンなどの先の硬い筆記用具を使用しないでください。 ・シールやラベルなどを貼らないでください。
	禁止 シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。 本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

■株式会社バッファローサポートセンターへお問い合わせください。

「設定がうまくいかない」、「故障かな？」と思ったら	
サポートセンターのご案内	
本製品に関するお問合せはサポートセンターで受け付けています。 ●お問合せの際は、まず、当社サポートページをご確認ください。 お客様からお寄せいただいたお問合せを元にした、ピックアップ Q&A やよくある質問をご紹介します。機種や症状別に参照することも可能です。ぜひご覧ください。 PC ハローバッファロー 86886.jp (http://www 不要) ハローバッファロー 86886.jp 検索	
●インターネット（Eメール）：※お問合せフォームからご質問いただけます。 個人のお客様 86886.jp/mail/ (http://www 不要) ハローバッファロー 86886.jp/mail/ 法人のお客様 86886.jp/hojin/ (http://www 不要) ハローバッファロー 86886.jp/hojin/	
●電話：お問合せの際には、あらかじめ下記的项目をご確認ください。よりスムーズに回答することが可能です。1. ご使用の当社製品名 2. パソコンの型番 3.OS のバージョン 4. トラブルの内容をお知らせください。 受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。 詳細は当社ホームページ (86886.jp) をご覧ください。 個人のお客様窓口 050-3163-1825 9:30~19:00 (日曜日、夏期休暇、年末年始、法定点検日を除く) 法人のお客様窓口 050-3163-2000 9:30~12:00 13:00~17:00 (土日祝日、夏期休暇、年末年始、法定点検日を除く)	
修理のご案内 万が一、製品が故障した場合は、下記のサイトより「インターネット修理予約システムで申込む」をご利用いただき、商品を当社修理センターまでご送付ください。事前に修理を予約いただくことで、修理期間の短縮や修理状況の確認を行うことが可能です。 PC ハローバッファロー 86886.jp/shuri/ (http://www 不要) ハローバッファロー 86886.jp/shuri/ 携帯電話で修理品の送付先を確認することができます。 右のバーコードを携帯電話で読み取ってください。	
ユーザー登録のご案内・添付品の販売（備品販売窓口） ユーザー登録 86886.jp/user/ (http://www 不要) ハローバッファロー 86886.jp/user/ ダウンロードの代行サービス（有料） 86886.jp/bihin/ (http://www 不要) ハローバッファロー 86886.jp/bihin/ AC アダプター、ケーブル、その他付属品 http://www.buffalo-direct.com バッファローダイレクト 検索	
コミュニティサイト ●お客様サポートホームページ上において、パソコンや周辺機器の疑問・質問を書き込み、知っている人が答えて解決するコミュニティサイト「ZQwoonetSAK2（サクサク）」をご用意させていただいております。ぜひご利用ください。 PC http://www.zqwoo.jp/sak?foo=bar SAK2 検索	

*We provide technical and customer support only to Japanese OS.
We provide technical and customer support only in Japanese language.
We provide technical and customer support only for use in Japan.
当社へご提供の個人情報は次の目的のために使用し、お客様の同意なく第三者への開示は致しません。
●お問合せに関する連絡・製品向上のためのアンケート（サポートセンター）添付品の販売業務（備品販売窓口）
製品販売・得意先対応/見積/発注/品質向上のための業務状況把握（修理センター）